

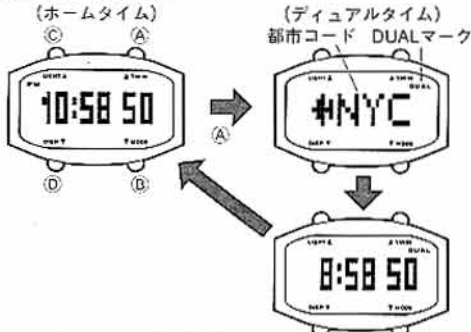
印刷物をスキャニングして作成しているため、画質が悪くなっております。200%に拡大してご覧ください。

ワールドタイムの使い方 以下の操作は時刻モードで行ないます。

本機のワールドタイムはホームタイム（基本時刻）と、あらかじめ登録されている40都市の中から選べるデュアルタイム（別時刻）の2つがあり、ワンタッチで切り替えて使うことができます。
 ※ホームタイムも登録されている40都市から選ぶことができます。

■デュアルタイムを一時的に見る

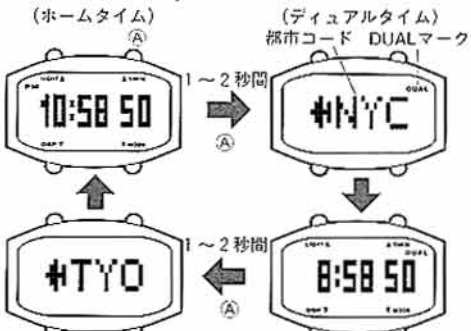
・(A)ボタンを1回押す



■デュアルタイムに切り替える

・(A)ボタンを1~2秒間押し続けます

※ホームタイムに戻すには、もう一度(A)ボタンを1~2秒間押し続けます。



●時刻・カレンダーについて

ホームタイムとデュアルタイムは、セットされている都市の時差にしたがい連動しています。どちらかの時刻・カレンダーをセットすれば、都市コードを変更しても時刻・カレンダーを修正する必要はありません。

●都市コードのセット

ホームタイムまたはデュアルタイムのうち、セットしたい方を表示させます。

- 1 (D)ボタンを1~2秒間押し続けます。
→「都市コード」が点滅します。



- 2 (A)ボタンまたは(C)ボタンを押します。
→(A)ボタン=都市コードが1つ進む
→(C)ボタン=都市コードが1つ戻る
※押し続けると早送りできます。
※表示される都市については、下記の「都市コード一覧」をご覧ください。

- 3 (D)ボタンを押します。
→点滅が止まります。

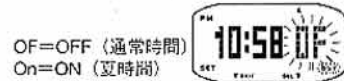
★サマータイムについて

サマータイムとはDST(Daylight Saving Time)とも言い、通常の時刻から1時間進める夏時間制度のことです。サマータイムの採用時期は各都市により異なりますし、採用していない都市もありますのでご注意ください。なお、サマータイムはホームタイムもしくはデュアルタイムのそれぞれにセットできます。

●サマータイムのセット

ホームタイムまたはデュアルタイムのうち、セットしたい方を表示させます。

- 1 (D)ボタンを1~2秒間押し続け、「都市コード」が点滅したら、(B)ボタンを1回押します。
→ONまたはOFFが点滅します。



- 2 (A)ボタンを押します。
→ONまたはOFFが切り替わります。
- 3 (D)ボタンを押します。
→点滅が止まります。

●時刻・カレンダーのセット

- 1 (D)ボタンを1~2秒間押し続け、「都市コード」が点滅したら、(B)ボタンを2回押します。
→「秒」が点滅します。



- 2 時報に合わせて(A)ボタンを押します。
→秒が00秒になります。
※00~29秒のとき=切り捨てられる
30~59秒のとき=1分繰り上がる
- 3 以後、(B)ボタンを押すごとに「秒→時→分→12/24時間制切替え→年→月→日→…」の順でセット箇所が点滅しますので、セットしたい箇所を点滅させます。
- 4 (A)ボタンまたは(C)ボタンを押します。
→(A)ボタン=1つ進む
→(C)ボタン=1つ戻る
※押し続けると早送りできます。
※12/24時間制切替えのときは、(A)ボタンを押して切り替えます。

- 5 セットが終わったら、(D)ボタンを押します。
→点滅が止まります。

※「時」のセットのとき午前/午後 (PM)、24時間制、DSTにご注意ください。
 ※「年」は1995~2039年までセットできます。
 ※曜日は年月日をセットすると、自動的にセットされます。
 ※カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外は直す必要はありません。
 ※点滅表示のまま1~2分すると、自動的に点滅が止まります。

印刷物をスキャンして作成しているため、画質が悪くなっております。200%に拡大してご覧ください。

●都市コード一覧

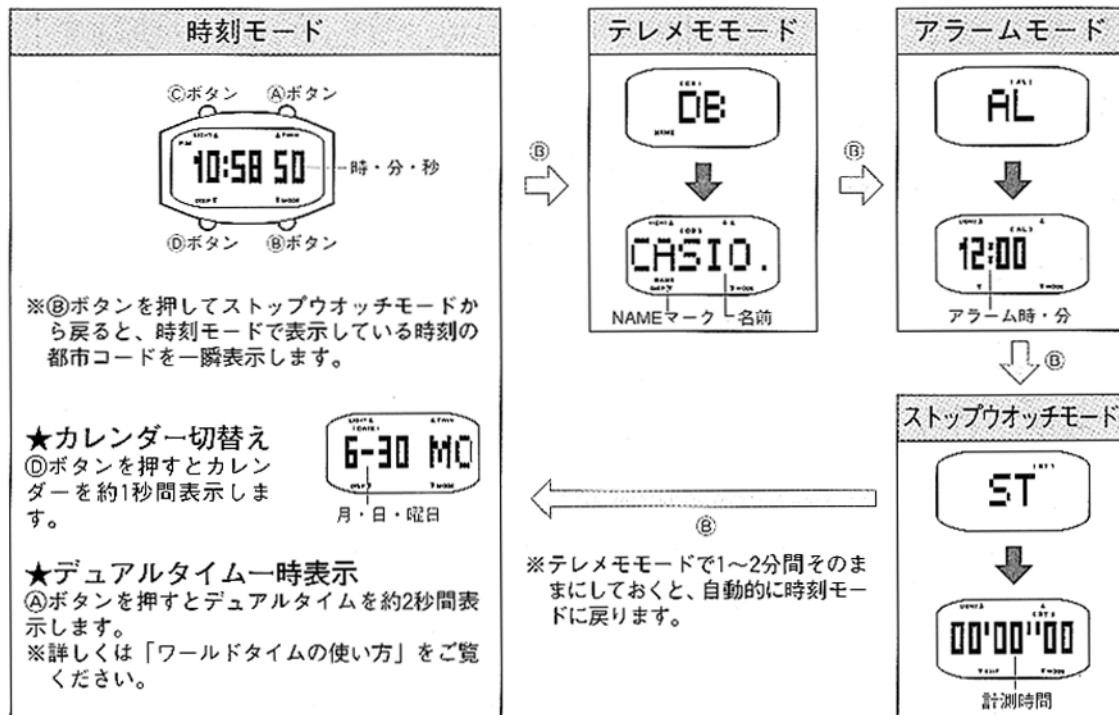
コード	時差	都市名	国名	コード	時差	都市名	国名
ADL	+9.5	アデレード	オーストラリア	LON	+0.0	ロンドン	イギリス
ANC	-9.0	アンカレジ	アメリカ合衆国	MEX	-6.0	メキシコシティ	メキシコ
BER	+1.0	ベルリン	ドイツ	MIA	-5.0	マイアミ	アメリカ合衆国
BKK	+7.0	バンコク	タイ	MIL	+1.0	ミラノ	イタリア
CAI	+2.0	カイロ	エジプト	MLE	+5.0	マレー	モルディブ
CCS	-4.0	カラカス	ベネズエラ	NOU	+11.0	ヌーメア	ニューカレドニア(仏領)
CHI	-6.0	シカゴ	アメリカ合衆国	NYC	-5.0	ニューヨーク	アメリカ合衆国
DAC	+6.0	ダッカ	バングラデシュ	PAR	+1.0	パリ	フランス
DEL	+5.5	デリー	インド	PPG	-11.0	パゴパゴ	アメリカ領サモア
DEN	-7.0	デンバー	アメリカ合衆国	RGN	+6.5	ヤンゴン	ミャンマー
DXB	+4.0	ドバイ	アラブ首長国連邦	RIO	-3.0	リオデジャネイロ	ブラジル
GUM	+10.0	グアム	グアム島(米領)	ROM	+1.0	ローマ	イタリア
HKG	+8.0	ホンコン(香港)	イギリス領	SEL	+9.0	ソウル	大韓民国
HNL	-10.0	ホノルル	アメリカ合衆国	SFO	-8.0	サンフランシスコ	アメリカ合衆国
IST	+2.0	イスタンブール	トルコ	SIN	+8.0	シンガポール	シンガポール
JED	+3.0	ジッダ	サウジアラビア	SYD	+10.0	シドニー	オーストラリア
JRS	+2.0	エルサレム	イスラエル	THR	+3.5	テヘラン	イラン
KBL	+4.5	カブール	アフガニスタン	TYO	+9.0	東京	日本
KHI	+5.0	カラチ	パキスタン	WLG	+12.0	ウェリントン	ニュージーランド
LAX	-8.0	ロサンゼルス	アメリカ合衆国	YVR	-8.0	バンクーバー	カナダ

※この表は1996年12月現在作成のものです。

※時差はグリニッジ標準時(協定世界時:UTC)を基準としたものです。

操作のしくみと表示の見方 ⑧ボタンを押すと以下の順でモードが切り替わります

※表示は機種により異なる場合があります。



印刷物をスキャンして作成しているため、画質が悪くなっております。200%に拡大してご覧ください。

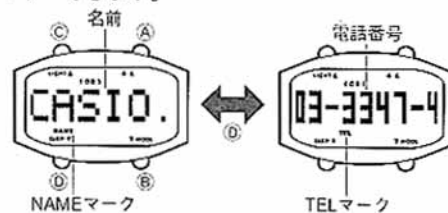
テレメモの使い方

以下の操作は⑧ボタンを1回押してテレメモモードで行ないます。

テレメモは1件につき名前8文字、電話番号12桁を最大30件までメモリーできます。
テレメモモードに切り替えると、前回見たデータを表示します。

●データを探す

- 1 テレメモモードで①ボタンを押すごとに、名前順（アルファベット順）に表示されます。
※押し続けると早送りができます。
- 2 名前を探したら、②ボタンを押すと電話番号を表示します。

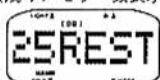


※名前と電話番号は、右から左に流れるスクロール表示です。

●データを入力（修正）する

- 1 ①ボタンを押して、残りメモリー数または修正したいデータを表示させます。
※データがすでに30件メモリーされているときは、残りメモリー数の代わりに“FULL”と表示されますので、不要なデータをクリアしてください。

(残りメモリー数表示)



(FULL表示)



- 2 ②ボタンを1~2秒間押し続けます。
→名前部の1桁目が点滅します。



- 3 ①ボタンまたは③ボタンを押します。
→①ボタン=1つ進む
③ボタン=1つ戻る
※押し続けると早送りできます。

- 4 ②ボタンを押します。
→点滅箇所が右に移動します。
※②ボタンを押すごとに点滅箇所が名前1桁目~8桁目~電話番号1桁目~12桁目と移動します。

操作3と4を繰り返し、名前を入力します。
※名前部の最初と最後にエンドマーク (<) がつきます。
入力文字= (空白)、A~Z、0~9、
.(ピリオド)、- (ハイフン)

- 5 名前の入力が終わったら、②ボタンを押して、電話番号部の1桁目を点滅させます。



- 6 ①ボタンまたは③ボタンを押します。
→①ボタン=1つ進む
③ボタン=1つ戻る
※押し続けると早送りできます。

- 7 ②ボタンを押します。
→点滅箇所が右に移動します。

操作6と7を繰り返し、電話番号を入力します。
※電話番号部の最初と最後にエンドマーク (<) がつきます。
入力文字= (空白)、0~9、- (ハイフン)

- 8 入力が終わったら、②ボタンを押します。
→並び替え (SORT) 表示となり、入力終了です。
※続けて入力するときは1~8を繰り返します。
※点滅表示のまま1~2分すると、自動的に点滅が止まります。
※末尾の空白はセット状態以外では“.” (ピリオド) で表示されます。

●データのクリアー

- 1 ①ボタンを押してクリアーしたいデータを表示させます。
- 2 ②ボタンを1~2秒間押し続けて名前部1桁目を点滅させます。
- 3 ①ボタンと③ボタンを一緒に押すと、“CLR”と表示後データがクリアーされます。
※クリアー後は新たなデータを入力できます。
- 4 ②ボタンを押して終了です。

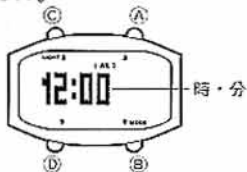
印刷物をスキャンして作成しているため、画質が悪くなっております。200%に拡大してご覧ください。

アラーム・時報の使い方 以下の操作はⒶボタンを2回押してアラームモードで行ないます。

アラームは分単位でセットでき、セットした時刻になると20秒間の電子音で知らせます。また、毎正時(00分)に時報を鳴らすこともできます。

※アラーム・時報は時刻モードで選ばれている時刻(ホームタイムまたはデュアルタイム)に合わせて鳴ります。

※時刻モードで時刻の切り替えを行なった場合でも、アラーム時刻およびアラーム・時報のオン/オフ設定は変わりません。



●アラーム・時報のオン/オフ

Ⓐボタンを押すごとにマークが点灯/不点灯を繰り返します。

それぞれのマークが点灯しているときがオンで、アラーム・時報が鳴ります。



●鳴っている電子音を止めるには

どのモードでも、いずれかのボタンを押します。

●モニターアラーム

Ⓐボタンを押し続けると、押している間アラーム音が鳴ります。

●アラーム時刻のセット

- 1 Ⓐボタンを1~2秒間押し続けます。
→「時」が点滅します。
※アラームオンマークが点灯し、アラームが自動的にオンとなります。



- 2 Ⓐボタンを押すと、点滅箇所(セット箇所)が「時」と「分」を移動しますので、セットしたい箇所を点滅させます。

- 3 ⒶボタンまたはⒸボタンを押します。
→Ⓐボタン=1つ進む
→Ⓒボタン=1つ戻る
※押し続けると早送りできます。

- 4 「時」と「分」を合わせ終わったら、Ⓓボタンを押します。
→点滅が止まります。

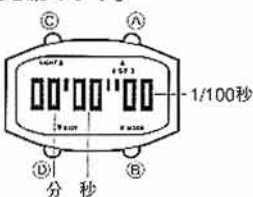
※「時」のセットのとき午前/午後(PM)、24時間制、DSTにご注意ください。

※基本時刻を24時間制表示にしているときは、アラーム時刻も自動的に24時間制表示となります。

※点滅表示のまま1~2分すると、自動的に点滅が止まります。

ストップウォッチの使い方 以下の操作はⒹボタンを3回押してストップウォッチモードで行ないます。

ストップウォッチは1/100秒単位で59分59秒99(60分計)まで計測できます。計測時間を超えると、自動的に0に戻って計測を続けます。



★計測終了後Ⓓボタンを押すと、計測値が「0」に戻ります。(リセット)

★計測中にⒹボタンを押すと表示は止まりますが、内部では計測を続けるスプリット計測となります。スプリット計測を解除するには、もう一度Ⓓボタンを押します。

スプリット表示のまま他のモードに切り替えると、スプリット表示は自動的に解除されます。



●通常計測

Ⓐ → Ⓐ → Ⓓ

スタート ストップ リセット

<積算計測>

ロスタイムのある場合は、ストップ後リセットせずにⒶボタンを押してスタートすれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

●スプリットタイム計測(途中経過時間計測)

Ⓐ → Ⓓ → Ⓓ → Ⓐ → Ⓓ

スタート スプリット スプリット解除 ストップ リセット

●1・2着同時計測

Ⓐ → Ⓓ → Ⓐ → Ⓓ → Ⓓ

スタート 1着ゴール 2着ゴール 2着タイム表示 リセット
(1着タイム表示)